

技士道 十五ヶ条アンケート

あなた自身に照らし合わせて、納得するもの・良いと思ったものを**2つ選んでください**。また、それを選んだ理由や、これまで体験したエピソードなども教えてください。

技士道 十五ヶ条

西堀栄三郎 著



古来、わが国には、武士に武士道があった。西洋には騎士に騎士道があった。そこで私は、技術者がよるべき道徳律、技術者としてのあるべき姿、良心に恥じないための行動体系として、以下「技士道」を提唱したい。「道」とは人間の振る舞いの規範、綱領を指すものである。

- 一. 技術に携わる者は、「大自然」の法則に背いては何もできないことを認識する
- 二. 技術に携わる者は、感謝して自然の恵みを受ける
- 三. 技術に携わる者は、人倫に背く目的には毅然とした態度で臨み、いかなることがあっても屈してはならない
- 四. 技術に携わる者は、「良心」の養育に努める
- 五. 技術に携わる者は、常に顧客志向であらねばならない
- 六. 技術に携わる者は、常に注意深く、微かな異変、差異も見逃さない
- 七. 技術に携わる者は、創造性、とくに独創性を尊び、科学・技術の全分野に注目する
- 八. 技術に携わる者は、論理的、唯物論的になりやすい傾向を戒め、精神的向上に励む
- 九. 技術に携わる者は、「仁」の精神で他の技術に携わる者を尊重し、相互援助する
- 十. 強技術に携わる者は、い「仕事愛」をもって、骨身を惜しまず、取り越し苦労をせず、困難を克服することを喜びとする
- 十一. 技術に携わる者は、責任転嫁を許さない
- 十二. 技術に携わる者は、企業の発展において技術がいかに大切であるかを認識し、経済への影響を考える
- 十三. 技術に携わる者は、失敗を恐れず、常に楽観的見地で未来を考える
- 十四. 技術に携わる者は、技術の結果が未来社会や子々孫々にいかに影響を及ぼすか、公害、安全、自然などから洞察、予見する
- 十五. 技術に携わる者は、勇気を持ち、常に新しい技術の開発に精進する

このような人類に共通する理念を技術者はいつも心の底にもっていて、それにいたる道の第一歩として、いま何をなすべきかを常に問い続けていく姿勢が必要なのではないかと思う。技術者には、自分こそが人類の未来を切り開いてゆくのだという自負と気概をもつことが要求されているのである。

技術＝科学の研究成果を人間の生活に役立たせる方法。

物事に関する取り扱いや処理の方法・手段、巧みに行う技、技巧、技芸。